

〔11月 4 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年 参 考 手 本

小四
石田友子
葉

崎 井 恵 風 先 生

実赤い
小四
外山礼子

佐 藤 菜 扇 先 生

小学 3 年 参 考 手 本

小三
代田夕美
点

一 谷 春 窓 先 生

小三
池田有子
火山

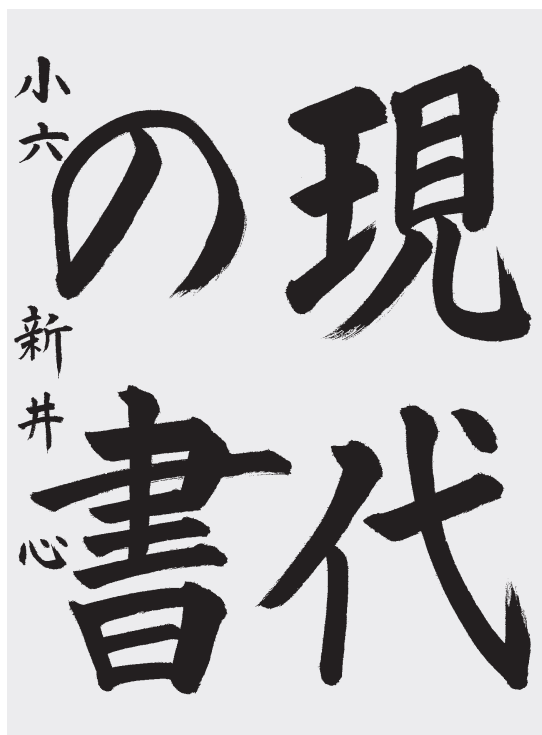
小 林 琴 水 先 生

〔11月 4 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年 参 考 手 本



三 浦 鄭 街 先 生

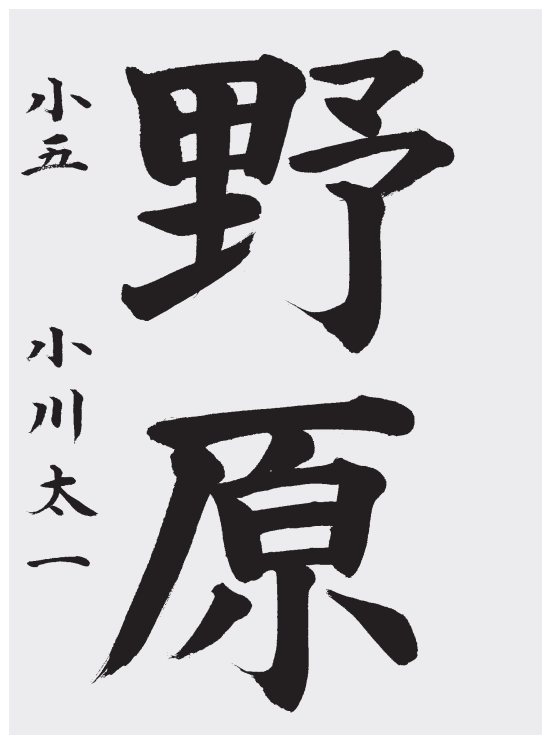


種 谷 萬 城 先 生

小学 5 年 参 考 手 本



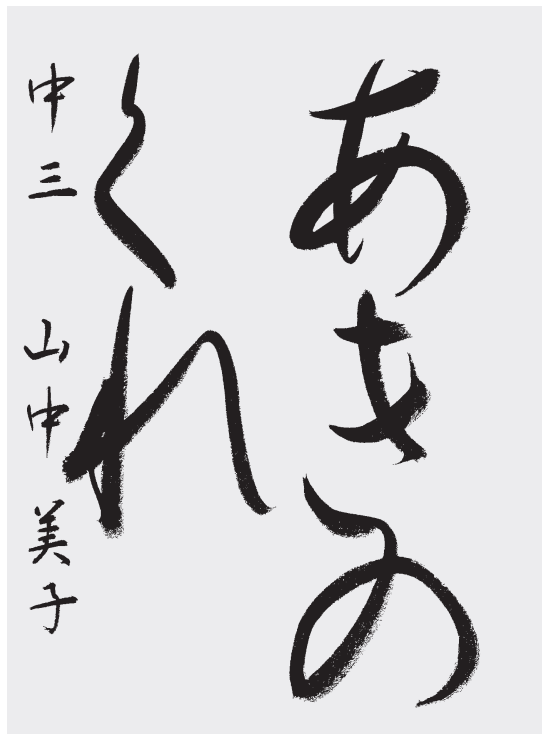
小 竹 石 雲 先 生



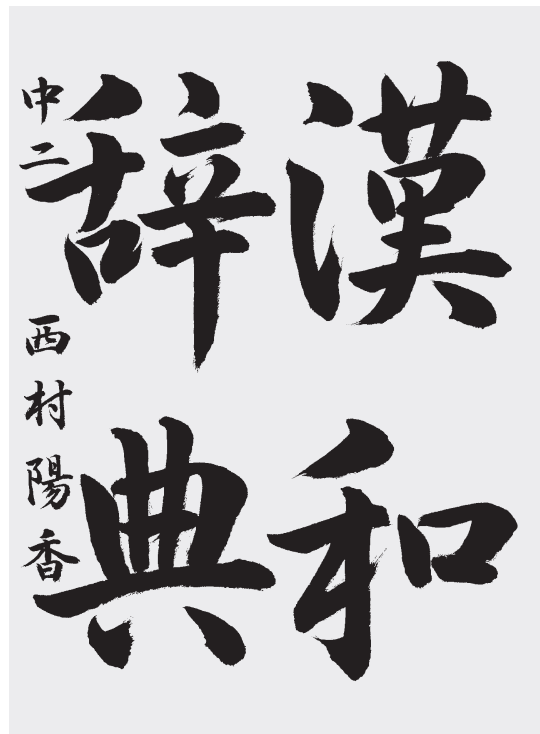
川 島 舟 錦 先 生

〔11月 4 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



下 谷 洋 子 先生



名 越 蒼 竹 先生

※この課題は楷書で書くこと。

○長い歴史の中で現代に伝わる中国や日本の優れた書のことを「古典の書」といい、古典の書を手本として書を学ぶことを「臨書」といいます。虞世南が書いた孔子廟堂碑は、中国・唐時代の楷書の最高傑作の一つです。縦長の整った字形でおだやかな温かみのある線質でゆったりとした運筆が特徴です。



大 平 邑 峰 先生



運河（集字・拡大）

孔子廟堂碑
（中国・唐時代）
虞世南

●有名な古典の名跡に挑戦してみよう

発展〔中学生〕

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

3
年

4
年

5
年

へげん 曾曾そ 子良 良から
そら(ゴ) そら(明) そら(教)

2
年

りあか 広く
 利加安 (じげん)
 利加安
 りかあ

あかり(ゴ)あかり(明)あかり(教)

中心

ム

リ

ズ

牟ム

須須ス

利利リ

乞げん

リズム(ヨ)リズム(明)リズム(教)

まっすぐ
つながる気持ち
山
少し出す

火(山) (コ)
火(山) (明)
火(山) (教)
火(山) (ひつじゅん)
火(山) (一・二)
火(山) (一・二)

葉

最大幅に

〔筆順〕

止め
はね
止め
はね

〔許容〕

止め
はね
止め
はね

葉(明)
葉(教)

叶
叶
叶
叶

叶
叶
叶
叶

実赤
い

赤い実 (三) 十土十
 赤い実明 赤赤赤
 赤い実 (教) 六六六
 〈許容〉 方向 宣実実
 小 止め 夫 止め
 等間隔に 〈筆順〉

れち
雲ぎ
云は扁平にして小さく

ちぎれ雲(ゴ) を最大幅に
ちぎれ雲(明) 〈許容〉
ちぎれ雲(教)

筆順
千 雨 雪 雲 雲 雲

野原

野原(三) 野原明 野原(教) 野原(筆順)
 許容(はなす) 里(はなす) 方向(はなす) 止め

日甲里野野
厂厂厝厝原

毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

発展

やさしい行書

右払いの変化

点画の省略

伸びやかに
ゆっくり払う

空間広く
短くはねる

街角

街角(ゴ)

街角(明)

街角(教)

〈筆順〉

〈許容〉
はなす
止め

イイイイ街街街街
々々角角角角

現代の書

現代の書(ゴ) 〈筆順〉

現代の書(明)

現代の書(教)

ノイイ代代
フ→書書書書

漢和辞典

点から点の連続
〈筆順〉

ニ千禾禾和和

ニ千舌舌辞辞

〇曲曲曲曲典典

漢和辞典(ゴ)

漢和辞典(明)

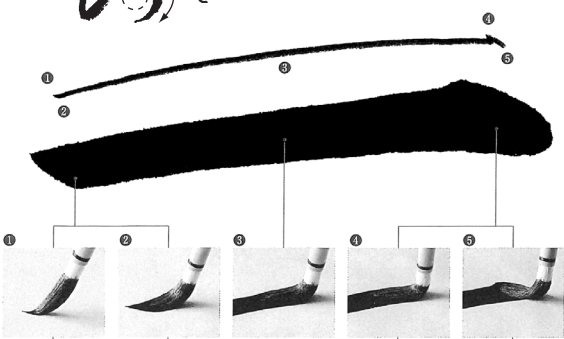
漢和辞典(教)

次へつながる気持ちで

あまの

くね

突き返す



① ゆつたりとした用筆

運河

ひらがなの字源

(408)

れ	く	の	き	あ	字源	字形
礼	久	乃	幾	安		
社	久	乃	幾	安		
礼	く	の	き	あ		
れ	く	の	き	あ		

※字源については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

「国語科書写の理論と実践」
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔11月 4 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 2 年

幼・小学 1 年

硬筆參考手本

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
二									
名 前									
金子元氣									

支 部 名			
	ろ		
だん・きゅう	い		と
	ま		ん
がくねん	し		ぐ
一	た		り
な ま え	。		を
よいしいまな			ひ

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。ゴシック体（ゴ）・明朝体（明）・教科書体（教）・HGP行書体（H）

「とめ」「はね」をきをつけてかきましよう。

のびやかにはらう

ん(ゴ) ん(明) ん(教)

とめて、おりかえす

大きくはらう

ろ(ゴ)ろ(明)ろ(教)

めて

せまく

とめ

ま(ゴ) ま(明) ま(教)

1—
2—
むすびのかたちちゅうい

「魚」の字形をただしくかきましよう。

左払いの垂直部を長く
秋 (ゴ)

秋（明）

秋(教)

禾はね
火とめ

金(三)

人々々々金金(明)

しかたにちゅうい
金(教)

十田十い(れっか)魚(イ)

魚(三)

𩺰 𩺱 𩺲 𩺳 𩺴 𩺵 𩺶 𩺷 𩺸 𩺹 𩺺 𩺻 𩺼 𩺽 𩺾 𩺿 𩻀 𩻁 𩻂 𩻃 𩻄 𩻅 𩻆 𩻇 𩻈 𩻉 𩻊 𩻋 𩻌 𩻍 𩻎 𩻏 𩻐 𩻑 𩻒 𩻓 𩻔 𩻕 𩻖 𩻗 𩻘 𩻙 𩻚 𩻛 𩻜 𩻝 𩻞 𩻟 𩻠 𩻡 𩻢 𩻣 𩻤 𩻥 𩻦 𩻧 𩻨 𩻩 𩻪 𩻫 𩻬 𩻭 𩻮 𩻯 𩻰 𩻱 𩻲 𩻳 𩻴 𩻵 𩻶 𩻷 𩻸 𩻹 𩻺 𩻻 𩻼 𩻽 𩻾 𩻿 𩼀 𩼁 𩼂 𩼃 𩼄 𩼅 𩼆 𩼇 𩼈 𩼉 𩼊 𩼋 𩼌 𩼍 𩼎 𩼏 𩼐 𩼑 𩼒 𩼓 𩼔 𩼕 𩼖 𩼗 𩼘 𩼙 𩼚 𩼛 𩼜 𩼝 𩼞 𩼟 𩼠 𩼡 𩼢 𩼣 𩼤 𩼥 𩼦 𩼧 𩼨 𩼩 𩼪 𩼫 𩼬 𩼭 𩼮 𩼯 𩼰 𩼱 𩼲 𩼳 𩼴 𩼵 𩼶 𩼷 𩼸 𩼹 𩼺 𩼻 𩼼 𩼽 𩼾 𩼿 𩾀 𩾁 𩾂 𩾃 𩾄 𩾅 𩾆 𩾇 𩾈 𩾉 𩾊 𩾋 𩾌 𩾍 𩾎 𩾏 𩾐 𩾑 𩾒 𩾓 𩾔 𩾕 𩾖 𩾗 𩾘 𩾙 𩾚 𩾛 𩾜 𩾝 𩾞 𩾟 𩾠 𩾡 𩾢 𩾣 𩾤 𩾥 𩾦 𩾧 𩾨 𩾩 𩾪 𩾫 𩾬 𩾭 𩾮 𩾯 𩾰 𩾱 𩾲 𩾳 𩾴 𩾵 𩾶 𩾷 𩾸 𩾹 𩾺 𩾻 𩾼 𩾽 𩾾 𩾿 𩿀 𩿁 𩿂 𩿃 𩿄 𩿅 𩿆 𩿇 𩿈 𩿉 𩿊 𩿋 𩿌 𩿍 𩿎 𩿏 𩿐 𩿑 𩿒 𩿓 𩿔 𩿕 𩿖 𩿗 𩿘 𩿙 𩿚 𩿛 𩿜 𩿝 𩿞 𩿟 𩿠 𩿡 𩿢 𩿣 𩿤 𩿥 𩿦 𩿧 𩿨 𩿩 𩿪 𩿫 𩿬 𩿭 𩿮 𩿯 𩿰 𩿱 𩿲 𩿳 𩿴 𩿵 𩿶 𩿷 𩿸 𩿹 𩿺 𩿻 𩿼 𩿽 𩿾 𩿿 𪀀 𪀁 𪀂 𪀃 𪀄 𪀅 𪀆 𪀇 𪀈 𪀉 𪀊 𪀋 𪀌 𪀍 𪀎 𪀏 𪀐 𪀑 𪀒 𪀓 𪀔 𪀕 𪀖 𪀗 𪀘 𪀙 𪀚 𪀛 𪀜 𪀝 𪀞 𪀟 𪀠 𪀡 𪀢 𪀣 𪀤 𪀥 𪀦 𪀧 𪀨 𪀩 𪀪 𪀫 𪀬 𪀭 𪀮 𪀯 𪀰 𪀱 𪀲 𪀳 𪀴 𪀵 𪀶 𪀷 𪀸 𪀹 𪀺 𪀻 𪀼 𪀽 𪀾 𪀿 𪁀 𪁁 𪁂 𪁃 𪁄 𪁅 𪁆 𪁇 𪁈 𪁉 𪁊 𪁋 𪁌 𪁍 𪁎 𪁏 𪁐 𪁑 𪁒 𪁓 𪁔 𪁕 𪁖 𪁗 𪁘 𪁙 𪁚 𪁛 𪁜 𪁝 𪁞 𪁟 𪁠 𪁡 𪁢 𪁣 𪁤 𪁥 𪁦 𪁧 𪁨 𪁩 𪁪 𪁫 𪁬 𪁭 𪁮 𪁯 𪁰 𪁱 𪁲 𪁳 𪁴 𪁵 𪁶 𪁷 𪁸 𪁹 𪁺 𪁻 𪁼 𪁽 𪁾 𪁿 𪂀 𪂁 𪂂 𪂃 𪂄 𪂅 𪂆 𪂇 𪂈 𪂉 𪂊 𪂋 𪂌 𪂍 𪂎 𪂏 𪂐 𪂑 𪂒 𪂓 𪂔 𪂕 𪂖 𪂗 𪂘 𪂙 𪂚 𪂛 𪂜 𪂝 𪂞 𪂟 𪂠 𪂡 𪂢 𪂣 𪂤 𪂥 𪂦 𪂧 𪂨 𪂩 𪂪 𪂫 𪂬 𪂭 𪂮 𪂯 𪂰 𪂱 𪂲 𪂳 𪂴 𪂵 𪂶 𪂷 𪂸 𪂹 𪂺 𪂻 𪂼 𪂽 𪂾 𪂿 𪃀 𪃁 𪃂 𪃃 𪃄 𪃅 𪃆 𪃇 𪃈 𪃉 𪃊 𪃋 𪃌 𪃍 𪃎 𪃏 𪃐 𪃑 𪃒 𪃓 𪃔 𪃕 𪃖 𪃗 𪃘 𪃙 𪃚 𪃛 𪃜 𪃝 𪃞 𪃟 𪃠 𪃡 𪃢 𪃣 𪃤 𪃥 𪃦 𪃧 𪃨 𪃩 𪃪 𪃫 𪃬 𪃭 𪃮 𪃯 𪃰 𪃱 𪃲 𪃳 𪃴 𪃵 𪃶 𪃷 𪃸 𪃹 𪃺 𪃻 𪃼 𪃽 𪃾 𪃿 𪄀 𪄁 𪄂 𪄃 𪄄 𪄅 𪄆 𪄇 𪄈 𪄉 𪄊 𪄋 𪄌 𪄍 𪄎 𪄏 𪄐 𪄑 𪄒 𪄓 𪄔 𪄕 𪄖 𪄗 𪄘 𪄙 𪄚 𪄛 𪄜 𪄝 𪄞 𪄟 𪄠 𪄡 𪄢 𪄣 𪄤 𪄥 𪄦 𪄧 𪄨 𪄩 𪄪 𪄫 𪄬 𪄭 𪄮 𪄯 𪄰 𪄱 𪄲 𪄳 𪄴 𪄵 𪄶 𪄷 𪄸 𪄹 𪄺 𪄻 𪄼 𪄽 𪄾 𪄿 𪅀 𪅁 𪅂 𪅃 𪅄 𪅅 𪅆 𪅇 𪅈 𪅉 𪅊 𪅋 𪅌 𪅍 𪅎 𪅏 𪅐 𪅑 𪅒 𪅓 𪅔 𪅕 𪅖 𪅗 𪅘 𪅙 𪅚 𪅛 𪅜 𪅝 𪅞 𪅟 𪅠 𪅡 𪅢 𪅣 𪅤 𪅥 𪅦 𪅧 𪅨 𪅩 𪅪 𪅫 𪅬 𪅭 𪅮 𪅯 𪅰 𪅱 𪅲 𪅳 𪅴 𪅵 𪅶 𪅷 𪅸 𪅹 𪅺 𪅻 𪅼 𪅽 𪅾 𪅿 𪆀 𪆁 𪆂 𪆃 𪆄 𪆅 𪆆 𪆇 𪆈 𪆉 𪆊 𪆋 𪆌 𪆍 𪆎 𪆏 𪆐 𪆑 𪆒 𪆓 𪆔 𪆕 𪆖 𪆗 𪆘 𪆙 𪆚 𪆛 𪆜 𪆝 𪆞 𪆟 𪆠 𪆡 𪆢 𪆣 𪆤 𪆥 𪆦 𪆧 𪆨 𪆩 𪆪 𪆫 𪆬 𪆭 𪆮 𪆯 𪆰 𪆱 𪆲 𪆳 𪆴 𪆵 𪆶 𪆷 𪆸 𪆹 𪆺 𪆻 𪆼 𪆽 𪆾 𪆿 𪇀 𪇁 𪇂 𪇃 𪇄 𪇅 𪇆 𪇇 𪇈 𪇉 𪇊 𪇋 𪇌 𪇍 𪇎 𪇏 𪇐 𪇑 𪇒 𪇓 𪇔 𪇕 𪇖 𪇗 𪇘 𪇙 𪇚 𪇛 𪇜 𪇝 𪇞 𪇟 𪇠 𪇡 𪇢 𪇣 𪇤 𪇥 𪇦 𪇧 𪇨 𪇩 𪇪 𪇫 𪇬 𪇭 𪇮 𪇯 𪇰 𪇱 𪇲 𪇳 𪇴 𪇵 𪇶 𪇷 𪇸 𪇹 𪇺 𪇻 𪇼 𪇽 𪇾 𪇿 𪈀 𪈁 𪈂 𪈃 𪈄 𪈅 𪈆 𪈇 𪈈 𪈉 𪈊 𪈋 𪈌 𪈍 𪈎 𪈏 𪈐 𪈑 𪈒 𪈓 𪈔 𪈕 𪈖 𪈗 𪈘 𪈙 𪈚 𪈛 𪈜 𪈝 𪈞 𪈟 𪈠 𪈡 𪈢

※四つの点の魚(教)

ほうこうにちゅうい

ちゅうしん
中心

備

ちゅうしん
中心

ちゅうしん
中心

— 6 —

〔11月 4 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 4 年

支 部 名	旅	は	
	立		け
段 ・ 級	っ	村	が
	て	人	を
学 年	い	に	し
名 前	き	命	た
	ま	を	わ
	し	救	た
	た	わ	り
	。	れ	鳥

字形を整えて、つりあいよく書きましょう。

四つの点の方向と位置に注意

旅 (ヨ) 旅 明 旅 (教)

命 (ミ) 命 明 命 (教)

鳥 (トリ) 鳥 明 鳥 (教)

小 学 3 年

支 部 名	と	書
	く	写
段 ・ 級	意	と
	で	図
学 年	す	画
名 前	。	工
		作
		が

漢字の形を正しく、ととのえて書きましょう。

意 (イ) 意 明 意 (教)

画 (エ) 画 明 画 (教)

図 (ス) 図 明 図 (教)

〔11月4日締切課題〕

作品に「**学年**」と自分の「**氏名**」を本人が書く。

小学 6 年

小学 5 年

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
六									
名 前									
田辺まどか									

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
五									
名 前									
中村利音									

筆順にしたがって、正しく整えて書きましょう。

筆順

美(ヨ)美(明)
千千美美美(教)

ノ 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

化
化
化(教)

筆順
二千

委(主) 委(明)

ノ 筆順
イ'

集
集
集

筆順に気をつけて、字形も整えましょう。

内側に
筆順
仁

位(明)
億(明)

長に
へ許容

田はなす
日

増
(三)

へ筆順
として上

増(教)

王は氷

球(三) 球(明) 球(教)

〔11月 4 日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

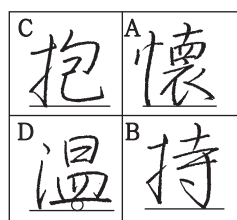
支 部 名				
段 ・ 級				
学 年	中一			
名 前	山本建斗			

人々の温かい心に触れるから。
抱かせる。それは、そこで暮らす
祭りはどこか懐かしい気持ちを

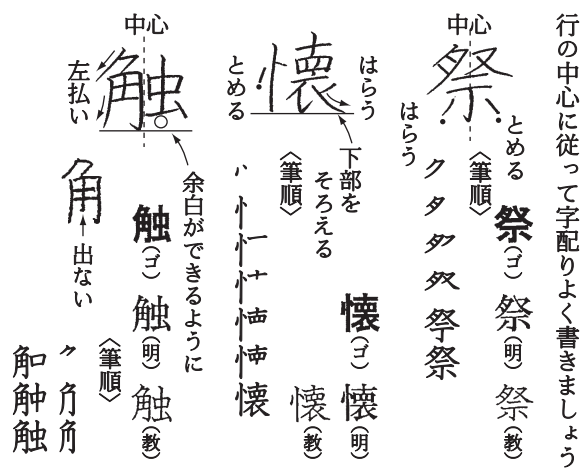
中 学 生 (楷 書)

支 部 名				
段 ・ 級				
学 年	中一			
名 前	山本建斗			

人々の温かい心に触れるから。
抱かせる。それは、そこで暮らす
祭りはどこか懐かしい気持ちを



・行書のワンポイントアドバイス
「へん」と「つくり」の関係ですが、
A・B・Cの漢字は下部をそろえた方がよいですが、Dの「さんずい」はつくりの下部を少し上に書いた方がバランスよくみえます。



これからの作品締切日と課題

令和7年12月号～8年3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
知る字源を かな	海月(集字聖・集字)	ブランド 誠実	冬山の朝 理想	詩人 もみの木	マウス 森	まほう ひなた	お かぶ	12月 12月3日
白雪紅梅 しらゆき	神秘(集字聖・集字)	湖水 事始め	働く 福笑い	毛筆 星の光	馬 大会	てがみ へいわ	さ うま	1月 1月5日
三寒四温 たけうま	名品(九成宮・集字)	発展 氷点下	クレヨン 最初	切手 とりの声	金づち 土星	ミルク きもの	な おに	2月 2月8日
万里長城 月夜かな	東雲(九成宮・集字)	公式戦 世界地図	信念 花だより	竹ざいく 緑茶	テレビ 白くま	もけい おやつ	み むれ	3月 3月9日

12月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

こ	は
ん	た
を	け
み	で
つ	だ
け	い
た	

小2

友	
だ	
ち	
に	
手	
紙	
を	
わ	

小3

大	
き	
な	
声	
で	
楽	
し	
く	

小4

都	
道	
府	
県	
名	
が	
書	
け	
る	

小5

天	
気	
予	
報	
は	
、	
雨	
の	
確	

小6

今	
度	
の	
新	
型	
ロ	
ケ	
ッ	
ト	

中学生

師	
走	
は	
一	
年	
最	
後	
の	
締	
め	
く	
り	



書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第104回 漢字の下部の「よつてん」について2 「熊」

「熱」「烈」の下部には「よつてん」があります。これは「れっか」または「れんが」という部首です。前号で、「魚」「馬」の下部にも四つの点が並んでいます。これは「れっか」ではなく、それぞれ独立した部首で、「魚」の「四つの点」は「尻びれ」と「尾びれ」の形が変化したもの、「馬」の「四つの点」は「前足2本と後ろ足2本」を表していると考えます。よって、焼き魚、焼き馬の意味とはならないというお話をしました。

さて、「熊」の四つの点は、何でしょう。答えから言くと、なんと部首の上では「れっか」なのです。熊は、生きているのにどうして漢字では下に「れっか(烈火)」がついているのでしょうか。今回はこのお話をします。この漢字の成り立ちについては、諸説あり、少々難しいので、わかりやすいところから述べていきます。

次の象形文字を見てください。なんと、この漢字の上部の「能」という箇所がすでに「動物の「クマ」の象形である」というA説の学者たちと、いやこの象形文字は「水中の虫、しいていうならばヤドカリの象形か」というB説(白川説)があるのです。A説の学者の方が大部分です。今回はA説で話を進めます。しかし、A説の学者たちの間でも細部では意見がさらに分かれるのです。そのうちの二つを紹介します。

① 象形文字の「能」では「尾をふりあげ大きな口をあけた「クマ」の象形で、クマの意味をあらわす。借りて能力として「できる」の意味を表す」(大漢語林)とのべ、「力強さをあらわした動物のかたち」をしていると述べています。

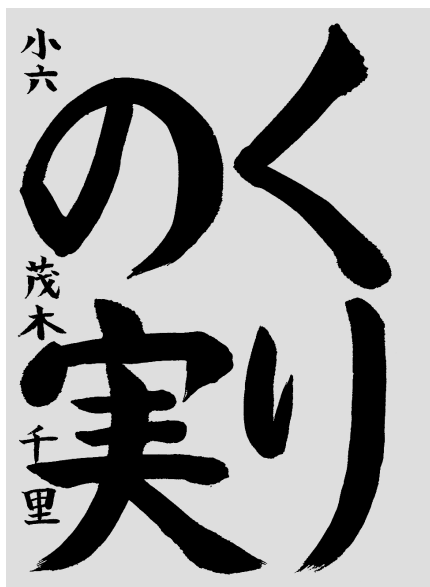
② 「能」は、「クマ」の一種にて、とくに鹿に似た足を有するものであり、月はその体を表し、つくりの(ヒヒ)の部分はその足(前足と後ろ足つまり4本の足)を表し、「ム」は音符である。」と記しています。(大漢和辞典)「月」という部首には、「年月・時期」を意味する漢字(期・朝)と、肌・胴・胸

や腸の「へん」のように同じ形をしていても、「肉づき」といい「体の一部」を示すものがあります。つまり「能」の中の「月」は「肉づき」であるということです。「ム」は②では音符(発音するときの音を表している)としているのですが、これについても別な解釈があり、肱の形と考えるなどとは異なった見解もあります。諸説あり、まだよくわからないというのが現状のようです。

篆書の時代になると、下部に「火」の形が加わり、動物のクマという意味の漢字は、「能+火」の形となります。「能」字が動物の意味ではなく能動の意味として用いられることが多くなったからだということです。「熊」は、「能+黒の省略+肱の省略」と記しているC説がありました。「よつてん」は単に「火」である意味とせず、「黒」の省略形であるというのです。漢字「黒」は、煙突の下で火を燃やして、煙突についた煤が黒いことからこの字形ができました。ゆえに熊は黒い色をしているという意味となるのです。しかし、D説では、熊の肉は神聖なものであった。火であぶって焼いてから、神前にささげたので、「くま」という意味で用いる時は、「れっか(烈火)」がつけられるようになったというのです。D説では完全に「焼き熊」の意となります。はたしてどの説が正しいのでしょうか。今後の研究が待たれます。

熊	能

今月のホープ



しなやかな平がなにバランスのよい実と、全体に温かみを感じさせる作品です。基本を踏まえた丁寧で静かな筆致が輝いています。

小六 茂木千里 (若美会)



一点一画揺るぎなく、鋭い線で書かれ、迫力と豊かさを感じさせる見事な作品です。名前の美しさも作品を輝かせました。

小五 神作咲良 (房州)

支那名	春華
段・級	
学 年	中二
氏 名	宮内 杏奈

筆力が充実しており、美しい字形で漢字・かなのバランスもよく安定感のある見事な作品に仕上がりました。

中二 宮内 杏奈 (春華)

支那名	白
段・級	
学 年	二
名 前	大越友絢

一字一字丁寧で、字形、線質共にゆるぎがなく堂々とした見事な作品です。名前まで力強く、気持ちを含めて書けました。

小二 大越 友絢 (墨游)

第59回高野山競書大会

展示：総本山金剛峯寺 別殿

表彰式：高野山大師教会本部大講堂



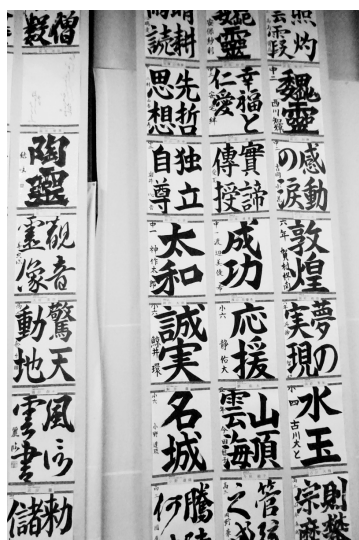
高野山金剛峯寺



表彰式 風景



席上揮毫（種谷萬城先生）



展示作品

令和

年

月

日

◇ 登録用紙 ◇

団体番号		支部名		先生名	
------	--	-----	--	-----	--

※氏名を楷書で記入してください。

※毎月 **15** 日までに登録された方は次月から出品可能です。

※退会の処理は年2回の昇級試験時に手続きをお願いいたします。

※3月に登録される時は、備考欄に新学年を記入してください。

※現在の学年を明記してください。



氏 名	ふりがな	学 年			備 考
		幼	小	中	

◇ 部数変更届 ◇

現 在		増 減	合 計
冊	月号から		冊
事務局使用欄			

※部数減の変更は、毎月15日までに

部数増の変更は、いつでも事務局へご連絡下さい。

FAX番号 (03) 3862-1957

※この用紙をコピーして繰り返しお使い下さい。

幼・1年

お
しまりようた

かぶ
小一 いしだりか

2年

うまほ
小二 山本りん

たひな
小二 山口学

3年

スマウ
小三 千葉洋子

木林
小三 山川一子

4年

詩人
小四 土井洋子

のもみ
小四 山川洋

5年

の冬山
朝山
小五 寺島信夫

理想
小五 福山実

6年

ンブドラ
小六 小川一子

誠実
小六 中洋子

中学

海月
中二 木下美雪

字源を知る
中三 林太郎

かなれ
中三 有田星矢

編集余録

○第59回高野山競書大会が8月1日～8月17日まで和歌山県の高野山・総本山金剛峯寺で、8月29日～8月31日まで東京都港区の高野山東京別院で行われました。今月号では8月1日に高野山・総本山金剛峯寺で行われた表彰式の風景の写真を紹介します。○今月号も中学生の課題は、唐・虞世南（558～638）の書「孔子廟堂碑」です。石碑や金属器などに刻された文字や模様を墨を使って紙に写し取ったものを「拓本」といいます。凹んでいる部分は白く、出っ張っている部分は墨の影響で黒く浮かび上がります。※3ページの参考手本の脇にある「運河」は拓本です。現在は、コピー機やカメラで物の形や模様を写すことができますが、昔は拓本を使って記録していました。臨書をする際、手本となる古典に拓本を使うことが多く、特に古代中国に書かれた書の大抵は石碑であるため、手本も必然的に拓本となります。拓本をよく観察し、特徴を捉えて臨書してみてください。

（悠輝）

競書出品規定

毛筆

○毛筆清書は半紙普通判(小さい半紙)に書くこと。(たて33cm×よこ24cm)

○書き方は、学年相当の書き方でよい。(小学生は楷書、中学生は楷書または行書)

○幼・小一の方は、学年を書かなくてもよい。

硬筆

○硬筆清書は本院指定の用紙か、もしくは指定の用紙をコピーし原紙の大きさにあわせて切って使用する。

○書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、黒色のフェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用し、てよろしい。筆ペンは不可。

○学年は漢数字(一、二、三…)、級は算用数字(10、9、8…)

10月号の清書しめきりは

10月6日(月) 必着

おくれないうようにお送りください。

段は漢数字(一、二、三、四)を記入。

○硬筆用紙の支部・支局名を本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

毛筆・硬筆

※作品に「学年」「氏名」を本人が書く。

月例競書作品出品のお願い

○12月号(10月末発送予定)に同送される審査後の新しい段級が印字された(毛筆・硬筆とも)バーコード出品券を作品の右下隅に貼って出品してください。

○出品の際は締切日を厳守してください。出品券のない作品・遅着作品はのせません。

○購読部数をこえる出品の場合は、追加注文をして下さい。(本代には、審査料が含まれます)

出品券 (バーコード出品券)

課題

小 学 年 氏 名



※出品券は毛筆用と硬筆用を間違えないようお願いします。

※購読部数をこえる出品は違反になります。

※競書作品出品の際には封筒に「書道芸術学生版作品在中」と印字された色紙を貼って出品してください。(郵送・宅急便等)

登録のお願い

○新規登録その他の変更は、毎月15日までに登録用紙でご連絡ください。(郵便・FAX)

部数変更のお願い

○購読部数は、自動では変更されません。部数減の変更は、毎月15日までに、部数増の変更は、いつでも事務局へご連絡下さい。

1部～9部までの郵送料

1部	79円
2部	87円
3部	103円
4部	119円
5部	135円
6部	143円
7部	159円
8部	175円
9部	191円

〈表紙掲載作品〉

第76回全国学生書道展

半切りの部 全国学生書道展連盟賞

千葉県 千葉県立千葉中学校

一年 長竹 翼

郵便物・清書・送金・一般事務等は

〒101-0031 東京都千代田区東神田一六七一
東神田プラザビル三階

(公財)書道芸術院

電話(03)三八六二一九五四

FAX(03)三八六二一九五七

振替口座〇〇一七〇八二五九四七九

ホームページ <http://www.hines.co.jp/shogei/>



ホームページのQRコード

ご連絡等は

月曜日～金曜日 10時～16時の間にお願いたします。(土・日・祝日は休み)

令和七年九月二十五日 印刷
令和七年十月一日 発行

編集兼 下谷洋子
発行人 株式会社リンクス
データ処理 株式会社リンクス
印刷所 小沢写真印刷株式会社
発行所 (公財)書道芸術院